



NO.1413

4/30・5/7号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二四四五八
F 四三二四四五七



前文：日本国民は、この国を高く尊ぶることを誓ふ。

23日投票 網走市議会議員選挙

いのちと暮らしの2議席を獲得

ご支援 ありがとうございます

定数16名に18名が立候補して争われた市議選が23日行われまし
た。日本共産党の松浦敏司、村
椿敏章両氏は厳しい選挙戦を競
り勝ち、現有議席を獲得しまし
た。

松浦さとし 992票 5位
(前回966票)

村椿としあき 873票 8位
(前回1411票)



24日朝、松浦さとし議員と村椿としあき議員は、選挙結果の報告を街頭にて行いました。(振興局前)

参院選の

140%を獲得

岸田政権が憲法違反の「大軍拡、大増税」に突き進む中、「戦争の準備ではなく平和の準備を」「国言いなりでは市民の暮らしを守ることはできない」「再び議会へ、そして今度は玄関前の除雪を実現しましょう」と選挙期間中に松浦、村椿両氏は毎日20ヶ所以上で市民に訴えました。

今回の2人の得票数は昨年の参院選の得票数の140%（535票増）、得票率11・91%となりました。

市民の皆さんのご支援に心から感謝申し上げます。

国民平和大行進のご案内

5月7日(日) 13時30分～
保健センター駐車場

主催・原水爆禁止網走協議会



網走市議会議員選挙が
終わりましたが、今回は
党の高齢化と人手不
足などで選挙の体制を整えるのにも苦労しました。

また、日本共産党は選挙期間中、辻々に立って街頭から1日20ヶ所以上で演説をするので、今回は天気にも恵まれず大変でした。初日から雨と強風で始まり、2日目は雪と雨と強風、3日目が午前中は太陽が出て暖かいなあと思っていたら午後から曇って寒くなりました。その後も天気は悪く雹が降ったり、最終日も強風など厳しい毎日でした。

選挙の結果が出ましたが、投票率が56・02%と前回の61・63%をも下回る投票率でした。この状況は続いていて、投票日の低温と曇りの天気だけの影響ではないと思います。政治に関心が低くなることは民主主義にとっては危機的なことだと思います。議会の果たす役割や議会活動を市民に、もっと分かるように私たちが努力しなければなりません。関心が高くなるように更なる努力をします。



市議選をたたかう中で、多くの市民の皆さんから、地域の要求を伺いました。不登校の子ども達に学びの場を、また子ども食堂を作ってほしいとも要望されました。

選挙後に市役所に向い、「空き地に倒された大木を片づけられないか」、「ゴミ収集箇所が遠くてゴミ出しが大変。近くに増やしてほしい」とと生活環境課に相談しました。

また、「空き家の個人所有地から道路敷地に出ている笹を切り、見通しを良くしてほしい」ことも相談しました。市は土地所有者と相談が必要とのこと。

これだけ高齢化が進み、空き家や空き地が増えていく中で町内会が無くなっています。市は人口減少に對し、まちをどう維持していくかを真剣に考える時が来ています。一つ一つ市民の相談を聞いて、何度も市に相談しながら解決していきたいと考えています。ご支援、ありがとうございます。

流水

4年に1度の網走市議会議員選挙が終わりました。今、選挙管理委員会が発行した広報を見ながら書いています。現職、元職、新人当選の皆様、戦い終わりノースサイドです。公約は言葉ではありませんが、わかりやすく、大きな字でも、小さくても読みにくい字でも公約です。これらの約束事は、市民との約束です。今までもこれからも、大切に進めていけば市民生活がどんなに明るくなっていったでしょう？これからの4年間、約束事を生かした議会人を見たいです。又、選挙に参加した皆様も公約を忘れることなく、声を出し続けましょう。

いのちのとりで裁判が、奈良地方裁判所で勝訴し9勝目、地裁では6連勝で9勝9敗の5分となりました。ジワリ、ジワリと地方からの声が響き始めています。4月14日に大阪高裁で初めての敗訴が出ていますが、毎日の生活が大変な事に、もっとも手をつなぎ声をあげて『とりで』を作りながら闘っていきましよう！
北見生活と健康を守る会
副会長 神田 優